ポインティング デバイスおよびキーボード
ユーザ ガイド

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 1 版：2008 年 5 月

初版：2008 年 1 月

製品番号：461704-292

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1　タッチパッドの使用

次の図および表では、タッチパッドについて説明します。

名称		説明
(1)	タッチパッド オン/オフ ボタン	タッチパッドの有効/無効を切り替えます
(2)	タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(3)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(4)	タッチパッド ランプ	● 青色：タッチパッドが有効になっています ● オレンジ色：タッチパッドが無効になっています
(5)	タッチパッド垂直スクロール ゾーン	画面を上下にスクロールします
(6)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
*この表では初期設定の状態について説明しています。タッチパッドの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]**の順に選択します。		

ポインタを移動するには、タッチパッドの表面でポインタを移動したい方向に指をスライドさせます。タッチパッド ボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッド垂直スクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの垂直線上で指を上下にスライドさせます。

注記： ポインタの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

タッチパッドの設定

ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows®の[マウスのプロパティ]を使用します。

[マウスのプロパティ]にアクセスするには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[マウス]**の順に選択します。

外付けマウスの接続

USB コネクタのどれかを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。 USB マウスは、別売のドッキング デバイスまたは拡張製品を使用してシステムに接続することもできます。

2 デジタイザとタッチ スクリーンの使用

デジタイザを使用すると、お使いのコンピュータに付属のデジタイザ ペンを使用して画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりすることができます。

タッチ スクリーンを使用すると、指で画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりすることができます。

デジタイザおよびタッチ スクリーンは、初期設定による調整または他のユーザが設定した調整によっても動作します。ただし、デジタイザとタッチ スクリーンを調整することを強くおすすめします。調整を行うことによって、すべてのユーザにとってデジタイザの性能が向上しますが、特に左利きのユーザの場合は顕著です。

ペンの調整

ペンを調整するには、以下の手順で操作します。

1. デスクトップの[調整]アイコンをダブルクリックします。

   または

   [スタート]→[コントロール パネル]→[タブレットのプロパティ]の順に選択し、**[位置調整]**タブをクリックします。

2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

   - デジタイザ ペンを使用して各調整マーカーの中心を正確にタップします。調整マーカーは、画面上にプラス記号（＋）で表示されます。これによって、デジタイザ ペンが調整されます。
   - ペンの調整は、4 つの画面方向すべてで実行してください。画面を別の方向に回転するには、ディスプレイの画面回転ボタンを使用します。
   - 調整が完了するまで画面の方向は変更しないでください。

タッチの調整

タッチを調整するには、以下の手順で操作します。

1. デスクトップの[調整]アイコンをダブルクリックします。

   または

   [スタート]→[コントロール パネル]→[タブレットのプロパティ]の順に選択し、**[Calibrate Touch]**（タッチの調整）タブを選択します。

2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

   - 各調整マーカーの中心を正確に指でタッチします。調整マーカーは、画面上にプラス記号（＋）で表示されます。これによってタッチが調整されます。
   - タッチの調整は、4 つの画面方向すべてで実行してください。画面を別の方向に回転するには、ディスプレイのスクリーン回転ボタンを使用します。
   - 調整が完了するまで画面の方向は変更しないでください。

ペンの使用

ペン対応プログラムでは、ペンによる書き込みが可能です。このようなプログラムとしては、タブレット PC 入力パネル（一部のモデルのみ）、すべての[Microsoft® Office]アプリケーション、ほとんどの Windows プログラムおよびユーティリティがあります。ペンを使って画面上に書き込んだ情報は、ファイルに記録したり、検索したり、ほとんどの Windows プログラムで共有したりすることができます。

ペン コンポーネントの位置と名称

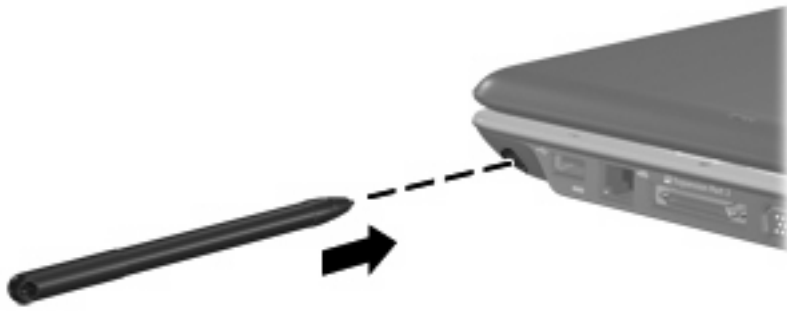
ペンの先端（**1**）が画面に押しつけられているときに、ペンでコンピュータを操作できます。

ペン ケーブル穴（**2**）を使うと、ペンとコンピュータとをペン ケーブルでつなぐことができます。

ペンの持ち方

ペンは普通のペンや鉛筆で文字を書くときのように持ちます。

ペンの保管

ペンを使用しないときに保管しておくには、コンピュータのペン ホルダに先端からペンを挿入します。

タッチ スクリーンでの動作の実行

クリックまたはフリックの操作を行うには、プラスチックのコンピュータ ペンか爪を使います。

ここに示す手順は、出荷時の設定に基づいています。認識されているクリックとフリックの設定を変更するには、**[スタート]**→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[ペンと入力デバイス]**の順に選択します。

クリックの実行

▲ 外付けマウスの左ボタンと同様に画面上の項目を選択するには、項目をペンでタップします。

▲ 外付けマウスの右ボタンと同様に画面上の項目を選択するには、項目をペンでタップしてペンを離さずに保持します。

▲ 外付けマウスの左ボタンと同様に画面上の項目をダブルクリックするには、項目をペンで 2 回タップします。

フリックの実行

注記： フリックは一部のソフトウェア プログラムでは認識されません。

上にスクロール：

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して上にフリックします。

下にスクロール：

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して下にフリックします。

前のページまたは画面に戻る：

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して左にフリックします。

次のページまたは画面に進む：

▲ ペンをタッチ スクリーンに対して右にフリックします。

クリック設定の変更とテスト

クリック設定を変更またはテストするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[ペンと入力デバイス]→[ペンのオプション]**タブの順に選択します。
2. **[ペン操作]**の下で、操作を選択し、**[設定]**をクリックします。
3. 変更を行うか設定をテストした後、**[OK]**をクリックします。

注記： ペン ボタン オプションはサポートされません。

フリック割り当ての変更または作成

フリック割り当てを変更または作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[ペンと入力デバイス]→[フリック]**タブの順に選択します。
2. **[ナビゲーション フリックと編集フリック]**をクリックし、**[カスタマイズ]**をクリックします。
3. 画面の説明に沿って操作し、フリック割り当てを変更または作成します。
4. **[OK]**をクリックします。

タッチ スクリーンの設定

▲ ペン操作（クリック）、視覚的情報、フリックの設定を変更するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[ペンと入力デバイス]**の順に選択します。これらの設定は、タッチ スクリーンとコンピュータに固有のものです。

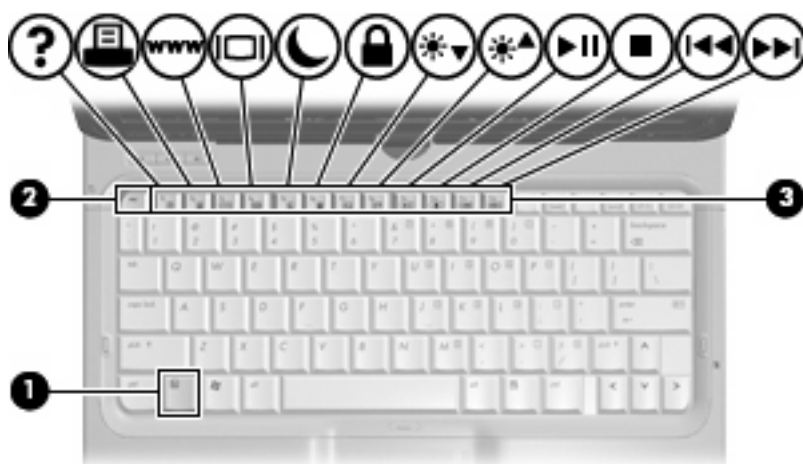
▲ 右利きと左利きの設定を行うには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[タブレット PC 設定]→[全般]**タブの順に選択します。これらの設定は、タッチ スクリーンとコンピュータに固有のものです。

▲ ポインティング デバイスのポインタ速度、クリック速度、マウスの軌跡などの設定を変更するには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[マウス]**の順に選択します。これらの設定は、システムのすべてのポインティング デバイスに当てはまります。

3　キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、fn キー（1）と、esc キー（2）またはファンクション キーのどれか（3）の組み合わせです。

f1 ～ f12 の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表します。ホットキーの機能および操作については次の項目で説明します。

機能	ホットキー
システム情報を表示する	fn ＋ esc
[ヘルプとサポート]を開く	fn ＋ f1
[印刷オプション]ウィンドウを開く	fn ＋ f2
Web ブラウザを開く	fn ＋ f3
画面を切り替える	fn ＋ f4
ハイバネーションを開始する	fn ＋ f5
[QuickLock]を開始する	fn ＋ f6
画面の輝度を下げる	fn ＋ f7
画面の輝度を上げる	fn ＋ f8
オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する	fn ＋ f9

機能	ホットキー
オーディオ CD または DVD を停止する	fn + f10
オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタを再生する	fn + f11
オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタを再生する	fn + f12

コンピュータのキーボードでホットキー コマンドを使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 短く fn キーを押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。

  または

- fn キーを押しながら、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押し、両方のキーを同時に離します。

システム情報を表示する（fn + esc）

fn + esc を押すと、システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報が表示されます。

Windows では、fn + esc を押すと、システム BIOS（基本入出力システム）のバージョンが BIOS の日付として表示されます。一部の機種では、BIOS の日付は 10 進数形式で表示されます。BIOS の日付はシステム ROM のバージョン番号と呼ばれることもあります。

[ヘルプとサポート]を表示する（fn + f1）

[ヘルプとサポート]を表示するには、fn + f1 を押します。

[ヘルプとサポート]では、Windows オペレーティング システムに関する情報以外に、次の情報とツールも利用できます。

- お使いのコンピュータに関する情報（モデルとシリアル番号、インストールされているソフトウェア、ハードウェア コンポーネント、仕様など）
- コンピュータの使用方法に関する質問への回答
- コンピュータの使用方法および Windows の機能について学ぶことができるチュートリアル
- Windows オペレーティング システム、ドライバ、およびコンピュータに提供されているソフトウェアの更新
- コンピュータ機能の確認
- 対話形式による自動的なトラブルの解決方法、修復方法、およびシステムの復元手順
- サポート窓口へのリンク

[印刷オプション]ウィンドウを開く（fn + f2）

アクティブな Windows アプリケーションの[印刷オプション]ウィンドウを開くには、fn + f2 を押します。

Web ブラウザを開く（fn ＋ f3）

Web ブラウザを開くには、fn ＋ f3 を押します。

インターネットまたはネットワーク サービスを設定するまで、fn ＋ f3 ホットキーを使用すると Windows のインターネット接続ウィザードが表示されます。

インターネットまたはネットワーク サービスおよび Web ブラウザのホーム ページを設定した後で、ホーム ページおよびインターネットにすばやく接続するには fn ＋ f3 を押します。

画面を切り替える（fn ＋ f4）

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、fn ＋ f4 を押します。たとえば、コンピュータにモニタを接続している場合は、fn ＋ f4 を押すと、コンピュータ本体のディスプレイ、モニタのディスプレイ、コンピュータ本体とモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受け取ります。fn ＋ f4 ホットキーでは、コンピュータからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が fn ＋ f4 ホットキーでサポートされます。かっこ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD（コンピュータ本体のディスプレイ）
- 外付け VGA（ほとんどの外付けモニタ）
- S ビデオ（S ビデオ入力コネクタが装備されているテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、およびビデオ キャプチャ カード）
- HDMI（HDMI コネクタが装備されているテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、およびビデオ キャプチャ カード）
- コンポジット ビデオ（コンポジット ビデオ入力コネクタが装備されているテレビ、ビデオ カメラ、DVD プレーヤ、ビデオ デッキ、およびビデオ キャプチャ カード）

注記： コンポジット ビデオ デバイスをシステムに接続するには、別売のドッキング デバイスか拡張製品を使用する必要があります。

ハイバネーションを開始する（fn ＋ f5）

注意： データの損失を防ぐため、ハイバネーションを開始する前に必ずデータを保存してください。

ハイバネーションを開始するには、fn ＋ f5 を押します。

ハイバネーションを開始すると、情報がハードドライブのハイバネーション ファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。

ハイバネーションを開始するには、コンピュータの電源が入っている必要があります。

ハイバネーションを終了するには、電源スイッチを軽く右側に滑らせます。

fn ＋ f5 ホットキーの機能は変更が可能です。たとえば、ハイバネーションではなくスリープを開始するように fn ＋ f5 ホットキーを設定することもできます。

[QuickLock]を開始する（fn ＋ f6）

[QuickLock]セキュリティ機能を開始するには、fn ＋ f6 を押します。

[QuickLock]はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示して、情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータに接続できません。

注記： [QuickLock]を使用する前に、Windows のユーザ パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[QuickLock]を使用するには、fn ＋ f6 を押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピュータをロックします。次に、画面の説明に沿って Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力し、コンピュータにアクセスします。

画面の輝度を下げる（fn ＋ f7）

fn ＋ f7 を押すと、画面の輝度が下がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に下がります。

画面の輝度を上げる（fn ＋ f8）

fn ＋ f8 を押すと、画面の輝度が上がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に上がります。

オーディオ CD または DVD を再生、一時停止、または再開する（fn ＋ f9）

fn ＋ f9 ホットキー機能は、オーディオ CD または DVD が挿入されているときにのみ機能します。

- オーディオ CD または DVD が再生中でない場合は、fn ＋ f9 を押すと再生が開始または再開されます。
- オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f9 を押すと、再生が一時停止します。

オーディオ CD または DVD を停止する（fn ＋ f10）

オーディオ CD または DVD の再生を停止するには、fn ＋ f10 を押します。

オーディオ CD または DVD の前のトラックまたはチャプタを再生する（fn ＋ f11）

オーディオ CD または DVD の再生中に fn ＋ f11 を押すと、CD の前のトラックまたは DVD の前のチャプタが再生されます。

オーディオ CD または DVD の次のトラックまたはチャプタを再生する（fn ＋ f12）

オーディオ CD または DVD の再生中に、fn ＋ f12 を押すと、CD の次のトラックまたは DVD の次のチャプタが再生されます。

4　テンキーの使用

お使いのコンピュータには、テンキーが内蔵されています。また、別売の外付けテンキーや、テンキーを備えた別売の外付けキーボードも使用できます。

	名称	説明
（1）	fn キー	ファンクション キーまたは esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使うシステムの機能を実行します
（2）	Num Lock ランプ	点灯：Num Lock がオン（内蔵テンキーがオン）になっています
（3）	num lk キー	fn キーと一緒に押すと、内蔵テンキーのオン/オフが切り替わります
（4）	内蔵テンキー	外付けのテンキーと同じように使用できます。上の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なりますが、内蔵テンキーの位置は同じです

内蔵テンキーの使用

内蔵テンキーの 15 個のキーは、外付けテンキーと同様に使用できます。内蔵テンキーが有効になっているときは、テンキーを押すと、そのキーの手前側面にあるアイコン（日本語キーボードの場合）で示された機能が実行されます。

内蔵テンキーの有効/無効の切り替え

内蔵テンキーを有効にするには、fn ＋ num lk キーを押します。Num Lock ランプが点灯します。fn ＋ num lk キーをもう一度押すと、通常の文字入力機能に戻ります。

注記： 外付けキーボードやテンキーがコンピュータまたは別売のドッキング デバイスか拡張製品に接続されている場合、内蔵テンキーは機能しません。

内蔵テンキーの機能の切り替え

fn キーまたは fn ＋ shift キーを使って、内蔵テンキーの通常の文字入力機能とテンキー機能を一時的に切り替えることができます。

- テンキーが無効になっているときにテンキーの機能をテンキー入力機能に変更するには、fn キーを押したままテンキーを押します。
- テンキーが有効な状態でテンキーの文字入力機能を一時的に使用するには、以下の手順で操作します。
  - 小文字を入力するには、fn キーを押したまま文字を入力します。
  - 大文字を入力するには、fn ＋ shift キーを押したまま文字を入力します。

別売の外付けテンキーの使用

通常、外付けテンキーのほとんどのキーは、num lock がオンのときとオフのときとで機能が異なります。（出荷時設定では、num lock はオフになっています。）たとえば、次のようになります。

- num lock がオンのときは、数字を入力できます。
- num lock がオフのときは、矢印キー、pgup キー、pgdn キーなどのキーと同様に機能します。

外付けテンキーで num lock をオンにすると、コンピュータの num lock ランプが点灯します。外付けテンキーで num lock をオフにすると、コンピュータの num lock ランプが消灯します。

作業中に外付けテンキーの num lock のオンとオフを切り替えるには、以下の操作を行います。

▲ コンピュータではなく、外付けテンキーの num lk キーを押します。

5　タッチパッドとキーボードの清掃

タッチパッドにごみや脂が付着していると、ポインタが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、軽く湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃し、コンピュータを使用するときは手をよく洗います。

⚠ **警告！**　感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使ってキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくることがあります。

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃します。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使ってキーの周辺や下に空気を吹き付けると、付着したごみがはがれて取り除きやすくなります。

索引

ま

め

ら